

ありのままをお伝えする季刊誌

2010

SUZUCHU VOL.20 NOW

- 発行日 2010年1月1日
- 発行 鈴鹿中央総合病院
- 編集 鈴鹿中央総合病院広報委員会
〒513-8630 鈴鹿市安塚町山之花1275-53
TEL 059-382-1311
URL http://www.miekosei.or.jp/2_sch/
- 編集協力 TCK名古屋

道

…その先にあるもの
真理の歩み

■Salon de news

- ・画像配信システム稼働
- ・ボランティア懇親会
- ・モニター委員会

■教えてQ&A

生理痛

■院内【知っ得!辞典】

セカンドオピニオン外来のご案内

■誌面でクッキング

正月で溜まった毒素をデトックス

写真提供：奥山 理氏



Coffee Break

病院でフィルムスガ始まってるんだって。

デジタルってすごいよねー瞬時に処理ができてちゃうんだって。

まあーべんり!!

私のお部屋もデジタルでやってくれないかしら。



SALON DE NEWS

鈴木ニュース

画像配信システム（フィルムレス化）稼働

11月より画像配信システム（フィルムレスシステム）が稼働いたしました。X線画像はこれまでフィルムにより各診察室で観察され診断・治療が行われてきましたが、今後はサーバー（画像を保存するコンピュータ）から各診察室の端末コンピュータに配信され、専用モニターで観察することになります。これまではフィルム現像や、それを搬送する必要があり、時間がかかりましたが、このシステムにはそれらがなく、患者さんには撮影後、フィルムを持たずに各科外来に戻っていただき、診察室のモニターに写し出される画像で、主治医から説明を受けていただけます。また、過去に撮影された画像も瞬時に観察できるため、前回の検査画像との比較により、わずかな変化を発見しやすく、より正確な診断ができるようになりました。さらにマルチスライスCTなどでは1検査あたり画像が数百枚にもなり、フィルムでは対応できなかったのですが、今回のシステムではそれが可能となりました。鈴鹿中央総合病院では、これからも患者さんのサービスにつながる整備を着々と進めてまいります。

ボランティア懇親会

平成9年より活動を開始し12年目となったボランティアさん。12月7日当院講義室で定例のボランティア懇談会が開催され22名の方が出席されました。日頃の御協力に職員一同感謝の意を表し、貴重な御意見、ご要望をいただきました。いつも細かい心配りをいただき、患者さんにとっても声をかけやすい存在になっています。これからもよろしくお願ひいたします。

モニター委員会

11月22日（日）の午前10時から当院講義室において、院外委員6名と院内委員10名で第9回モニター委員会を開催しました。各モニターレポートを基に地域の基幹病院として住民のニーズに応じた医療サービスの充実を図り、高度な医療を提供するため地域住民・企業・その他幅広くモニターを募り病院の運営に役立てていきます。

4疾病5事業ごとの医療連携体制の構築は、これからの日本の医療提供システムにとって、大変重要なことである。今号は院長に話を伺った。



院長 湊田 正行

得意分野に磨きをかける

かねてより施行された改正医療法によって、4疾病5事業（※1）ごとの医療連携体制の構築が求められている。特に患者動向、医療資源など地域の実情に応じ、疾病または事業ごとに必要となる医療機能を明確にしたうえで基幹病院を中心とした医療連携体制の構築をめざす考えだ。当地の北勢医療圏において鈴鹿中央総合病院は、この4疾病5事業を担う医療機関として行政より打診をうけている。

「当院は三重県下で最初に認可された地域医療支援病院として、その役割と使命を果たすべく地域医療連携体制の強化に努めてまいりました。なかでも4疾病にあげられるがん、脳卒



中、急性心筋梗塞において各専門医が診断・治療で多くの実績をあげております。5事業においても2次救急医療や災害時医療などすべてを担っております。特に本年はかねてより準備を進めてまいりました癌診療体制の強化に大きく寄与する、IMRT（強度変調放射線治療装置）の導入を予定しており、さらに放射線治療の専門医に常動していただける予定でもあります。本機は全国でも十数台しか導入されていない高機能機器でもありますので、今後のがん治療に、また地域の医療資源として地域医療におおいに貢献できると期待しています」と湊田院長。

現在、北勢医療圏でがん診療における拠点病院はわずか1施設しかない。本年鈴鹿中央総合病院は第2番目の施設に認定される予定である。



外来化学療法室

道

真理の歩み

その先にあるもの

画像配信システムを導入しました。

「昨年、フィルムレス画像配信システムを導入しました。今までの放射線画像はフィルムで見えていましたが、本システムでは高精細画像ビューワーとレポートシステムを院内のオーダリングPCから瞬時に見ることができ、またしたがって今までとは異なり画面上に映る画像で体内を見ていただけますので患者さんにとって大変わかりやすくなったのではないのでしょうか。また私たち医師にとっても診察の場で画像を詳細かつあらゆる角度から見ることができ、同時に放射線専門医による読影レポートと照らし合わせながら診断を進めていきますので、診断スピードが格段と向上しました。将来的には開業医の先生方とインターネットを通じて本システムを共有できればと願っています」。

湊田院長が語るように将来的には、本システムが電子カルテと共に地域医療機関で標準的に共有されていく日は近いだろう。こうした情報共有は地域医療連携体制にとっても、私たち患者側にとっても益することである。

こころ解説室

※1 4疾病5事業

4疾病とは《がん・脳卒中・急性心筋梗塞・糖尿病》をいい、5事業とは《救急医療・災害時医療・へき地医療・周産期医療・小児救急医療を含む小児医療》

表紙写真提供者について

今号の表紙写真は、院長の友人奥山理氏の「二見ヶ浦、夫婦岩越しに見える富士山に昇る太陽」を撮影したものを拝借しました。

教えてQ&A

〈産婦人科部長 早川 滋彦〉

Q 生理痛ではないのですが、生理痛と同じような痛みが、数時間するとまた痛くなります。これは排卵痛なのでしょうか？何かの病気の前兆でしょうか？

A 月経周期の順調な方で月経と月経の間、つまり排卵期に一致して起こる痛みとすれば、やはり排卵痛が最も考えられます。排卵時に卵子とともに卵胞液が腹腔内へ少量漏れるために起こる症状と考えられています。この時期に少量の性器出血をとまなう場合もあり、これらがともに出現すればますます排卵痛の可能性が高そうです。通常は鎮痛剤の頓服で対応は可能と思いますが、症状の強い場合や診断がつきにくい場合は、経口避妊薬などを服用することで排卵を抑制することにより症状の改善が可能です。診断の手助けともなります。

Q 生理痛がひどく痛み止めを飲み続け、最近では経血も増えています。考えられる病気はありますか？

A 月経痛や月経量の増加の原因として30歳代以上の方で、いずれも診断は超音波検査などにより比較的容易で、症状の改善は薬などで可能のことが多いですが、そういった保存的治療で症状が改善しない場合や症状を繰り返す場合は手術が必要となります。手術としては子宮や卵巣を摘出することが根治術となりますが、お子さんのいない方は場合は再発の心配はありませんが、部分切除にとどめ妊孕性（にんようせい）を保つことも多くは可能です。まずは婦人科受診され、子宮がん検診など含めて診察を受けることをおすすめします。

質問募集

新「ナー教えてQ&Aでは皆さんからの質問を募集しています。病院の事、家族の病気の事など、「広報委員会」教えてQ&A係」までお寄せください。
〒513-0860 鈴鹿市安塚町字山之花2-5-5番地の53
鈴鹿中央総合病院 広報委員会「教えてQ&A係」

SUZUCHU 外来診療担当表

診療科目	診察室	月	火	水	木	金
内 科	1診 新患	加藤崇明(循)	山本伸仁(呼)	岩崎仁史(循)	森 拓也(循)	北村哲也(循)
	2診 新患	向 克巳(消)	矢崎 晃(血)	齊藤知規(消)	伊藤竜吾(血)	岡野 宏(消・肝)
	3診	西村 晃(肝)	西村 晃(肝)	西村 晃(肝)	山本伸仁(呼)	西村 晃(肝)
	4診	岡野 宏(消・肝)	川上恵基(血・腫)	加藤崇明(循)	松崎晋平(消)	濱田正行(循)
	5診	山本伸仁(呼)	向 克巳(消)	矢崎 晃(血)	濱田正行(循)	高木幹郎(腎)
	6診	森 拓也(循)	佐瀬友博(消)	北村哲也(循)	齊藤知規(消)	森 拓也(循)
	7診	北村哲也(循)	伊藤竜吾(血)	向 克巳(消)	川上恵基(血・腫)	佐瀬友博(消)
	8診			高木幹郎(腎)	岩崎仁史(循)	小林裕康(呼)(大学医)
	9診	大学医(腫)		川上恵基(血・腫)	黒田憲治(循)	渡邊雄介(循)
眼 科	1診	有馬美香	有馬美香 湯浅 湖	大学医	有馬美香	有馬美香
	2診	坂倉美佐	坂倉美佐		坂倉美佐	坂倉美佐 湯浅 湖
	午後	手術	予約検査	予約検査	手術	予約検査
小 児 科	1診	岩尾 篤	西 英明	西 英明	西 英明	上島 肇
	2診	篠木敏彦	上島 肇	岩尾 篤	篠木敏彦	岩尾 篤
	3診 特殊外来				第2,4 駒田幹彦 第1,3,5中野千鶴子	
	午後	検査 (予約制)	予防接種 (予約制)	乳児健診 1～4M	予防接種 (予約制)	乳児健診 7M～
耳鼻咽喉科	1診	鈴木慎也	新患のみ	藤田祐一	藤田祐一	鈴木慎也
	2診 13:00～ 15:00	藤田祐一		鈴木慎也	鈴木慎也	藤田祐一
呼吸器外科	1診	手術	水野幸太郎	深井一郎	手術	
	2診		深井一郎(10:00～)	遠藤克彦		深井一郎
心臓血管外科						鈴木仁之(大学医)
外 科	1診	金兒博司(予約)	田岡大樹(予約)	岡本篤之	金兒博司(予約)	今井俊積(予約)
	2診 新患	今井俊積	今井俊積	金兒博司	岡本篤之	田岡大樹
	3診	岡本篤之	出崎良輔	早崎碧泉	出崎良輔	担当医
整形外科	1診	國分直樹	後藤幹伸	佐藤憲史	佐藤憲史	國分直樹 第2,4新患
	2診	山田浩之	山田浩之	稲田 均	稲田 均	稲田 均
	3診 新患	佐藤憲史	國分直樹	後藤幹伸	山田浩之	後藤幹伸 第2,4再診
		午後手術	午後ギブス	手術	手術	検査
脳神経外科	1診	川口健司	紹介初診のみ	森川篤憲	紹介初診のみ	田代晴彦
	2診		手術	長谷川浩一	手術	川口健司
	午後	(脳ドック) 森川篤憲		(脳ドック) 森川篤憲		(脳ドック) 森川篤憲
	午前・午後			アンギオ・検査		アンギオ・検査
神経内科	1診 新患	伊藤伸朗	高島慎吾	梶川博之	伊藤伸朗	梶川博之
	2診	高島慎吾(第1・3・5新患) 梶川博之(第2・4新患)	梶川博之	伊藤伸朗	高島慎吾(新患)	高島慎吾
皮膚科	1診 8:30～ 10:30	北川敬之(大学医)	休診	川端栄理子(大学医)	大学医	休診
産婦人科	1診(一般初診)	早川滋彦	矢納研二	丹羽正幸	早川滋彦	矢納研二
	2診(妊婦12w 以降)	丹羽正幸	早川滋彦	矢納研二	丹羽正幸	早川滋彦
泌尿器科	1診(新患)	荒木富雄	荒木富雄	鈴木竜一	荒瀬栄樹	大学医
	2診(予約再来)	荒瀬栄樹	鈴木竜一		鈴木竜一	荒木富雄
麻 酔 科	1診	橋本 宇	橋本 宇		橋本 宇	橋本 宇
放射線治療	1診	伊井憲子(大学医) 午前		伊井憲子(大学医) 午後		
精神神経科	1診(完全予約制)		川喜田昌彦(予約)			川喜田昌彦(予約)
健診センター		西村・川原田	西村・川原田	西村・川原田	西村・川原田	1・3 山本・西村 2・4 西村・川原田

皮膚科外来診察受付終了時間の変更について

当院の皮膚科外来診療は、常勤の医師が不在であるため、毎週、月曜日、水曜日、木曜日の3日間を、三重大学医学部からの派遣による代務医師により開設しております。そのような事情から、平成21年12月2日から、皮膚科受付時間を、「8時30分～10時30分」に変更させていただきますので、ご了承いただきますようお願い申し上げます。

(22年1月1日現在)

特殊外来

内科

山本医師への紹介は火曜日にお願いします
高木医師への紹介は水曜日をお願いします

眼科

レーザー治療 火・水・金曜日午後要予約
斜視・弱視外来 火・水・金曜日午後要予約
(但し、初診は予約不可のため
外来診療受付時間内に来院して下さい。)

小児科

乳児健診 水・金曜日 午後
アレルギー外来 第2・4木曜日 午前
発達・神経外来 第1・3・5木曜日 午後
予防接種 火曜日 午後
ポリオ 第2・4木曜日 午後
肥満・成長ホルモン外来 水曜日 午後

耳鼻咽喉科

補聴器外来 毎水曜日14:00～16:00
木曜日 午後 検査

外科

ストーマ外来 水・木曜日
14:00～(予約制)
月曜日
乳腺外来 14:30～(予約制)
月・火・木曜日
乳腺検診 受付10:00まで

整形外科

リウマチ科 水・金曜日
肩関節外来 第1・3金曜日
14:00～16:00(予約制)

産婦人科

妊婦健診 月～金曜日 要予約
母乳外来 火・木・金曜日午後
要予約
助産師外来 月～金曜日 要予約

神経内科

物忘れ外来 第1・3・5木曜日
14:00～16:00要予約

麻酔科

ペインクリニック 月・火・木・金曜日
新患は要予約

放射線診療

CT・MRI・Ri放射線治療・MMG 要予約

精神神経科

火・金曜日 完全予約制(要予約)

健診センター「オリーブ」

人間ドック・脳ドック・肺がんドック
月・火・水・木・金曜日(予約制)
*健診センターにて受付致します。

裏面の
外来のご案内を
ご覧ください

ご近所のお医者さま

当院の登録医院を毎回5機関ずつ
紹介しております。

あのだクリニック



往診可

医師名
内田 淑己

◆診療科

●内科●循環器科●消化器科

◆特色

●休診日

木曜・日曜・祝日

●受付診療時間

8:30～12:00 14:30～18:30

●所在地

〒519-0137 亀山市阿野田町1675-2

●電話 0595-83-1181

fax 0595-83-1318

豊田クリニック



医師名
入山 紀美子
入山 拓平

◆診療科

●内科●外科●消化器内科●内視鏡
内科●肛門外科●小児科●皮膚科

◆特色

母と息子 時々父(入山圭二)というホームドクターのメンバーです。それなりに地域の患者さんには永いお付き合いをさせていただいています。
往診不可、原則として行っておりませんが例外はあります。

●休診日

土曜午後・木曜・日曜・祝日

●受付診療時間

9:00～12:00 15:00～18:00

●所在地

〒519-0156 亀山市南野町4-15

●電話 0595-82-1431

fax 0595-82-1432

宮村産婦人科



医師名
宮村 吉磨

◆診療科

●産婦人科●内科●小児科

◆特色

当院は婦人科、膣式手術を中心に麻酔担当の医師を含め、3人の医師で行っています。産科は主に自然分娩を行っています。希望の方には無痛分娩も行っています。

●休診日

木曜・日曜・祝日

●受付診療時間

9:00～12:00 16:00～18:30
(土曜午後13:00～16:00)

●所在地

〒519-0116 亀山市本町3丁目8-7

●電話 0595-82-5151

fax 0595-82-2728

谷口内科



往診可

医師名
谷口 洋三

◆診療科

●内科

◆特色

患者さんの正誤からみあった、健康・医療・介護等に対する情報を自分なりに診療の場で解きほぐし、説明申し上げる事を心がけております。

●休診日

木曜午後・日曜・祝日

●受付診療時間

8:30～12:00 15:30～19:00

●所在地

〒519-0106 亀山市みどり町26-1

●電話 0595-82-8710

fax 0595-82-2743

亀山皮フ科



往診可

医師名
山本 隆

◆診療科

●皮膚科

◆特色

漢方治療も一般治療と共にっております。

●休診日

木曜・日曜・祝日

●診療時間

9:30～12:20 15:00～18:20
(土曜午後14:00～16:20)

●所在地

〒519-0123 亀山市渋倉町320

●電話 0595-83-3666

fax 0595-83-0323

地域連携NOW!!



INFORMATION

鈴鹿中央総合病院／2階講義室にて

研修会を行いました。

本研修会は、地域の医療従事者が新しい医療のあり方や見識を高めるため、毎月定期的に勉強会を行い地域医療技術向上を目的としています。

研修会報告(9～11月)

日時 平成21年9月24日(木曜日)

演題 「糖尿病治療戦略2009
～経口糖尿病薬をいかに使いこなすか～」

講師：洪内科クリニック／院長 洪 尚樹先生

参加者52名(院外参加者17名)

日時 平成21年10月22日(木曜日)

演題 「心不全治療における降圧の役割」

講師：三重大学大学院医学系研究科臨床検査医学助教
／土肥 薫先生

参加者28名(院外参加者5名)

Meet Experts in SGH

テーブルを囲んで、専門の先生方と若手医師およびコ・メディカルの方々とが、気軽に意見交換のできる場として研修会を行っています。

日時 平成21年9月7日(月曜日)

演題 「脳血管IVR」

演者：脳神経外科／川口 健司医師

日時 平成21年9月28日(月曜日)

演題 「胆道膵外科 update」

演者：外科／田岡 大樹医師

日時 平成21年10月19日(月曜日)

演題 「婦人科悪性腫瘍」

演者：産婦人科／矢納 研二医師

日時 平成21年11月9日(月曜日)

演題 「早期癌の内視鏡治療」

演者：内科／向 克巳医師

日時 平成21年11月30日(月曜日)

演題 「放射線診断 update」

演者：放射線科／明星 匡郎医師

新任
ドクター
紹介

内科医長 循環器内科

黒田 憲治 (くろだ けんじ)

耳鼻咽喉科医長

鈴木 慎也 (すずき しんや)

日時 平成21年11月26日(木曜日)

演題 「腰痛～慢性腰痛を中心に～」

講師：三重大学医学部附属病院整形外科講師
病院教授／笠井 裕一先生

参加者42名(院外参加者8名)

講演の様子



BCT

日時 平成21年9月2日(水曜日)

演題 「腎不全」

演者：内科／高木 幹郎医師

日時 平成21年10月7日(水曜日)

演題 「耳鼻科救急疾患」

演者：耳鼻咽喉科／藤田 祐一医師

日時 平成21年10月21日(水曜日)

演題 「抗菌薬の選択」

演者：内科／川上 恵基医師

日時 平成21年11月4日(水曜日)

演題 「肺炎・呼吸不全」

演者：内科／山本 伸仁医師

日時 平成21年11月11日(水曜日)

演題 「骨折」

演者：整形外科／山田 浩之医師

日時 平成21年11月25日(水曜日)

演題 「脳血管障害」

演者：脳神経外科／川口 健司医師

SUZUCHU

認定看護師 HOT LINE

認定看護師とは、特定の分野において専門教育を受けた看護師で、現在19分野のうち、当院には5分野(皮膚・排泄ケア、感染管理、摂食・嚥下障害看護、がん性疼痛看護、がん化学療法看護)7名の認定看護師が活動しています。私たちは、熟練した看護技術や知識を駆使して、患者さんに水準の高い看護を提供するとともに、地域に貢献する社会的な役割を果たすことを目指しています。

感染症とは、細菌やウイルスなど、目に見えない小さな病原体が引き起こす病気で、人から人にうつるものも多く含まれます。風邪や胃腸炎など、日常生活で感染するもの、入院療養生活で、抵抗力の低下や薬の影響を受けて発症する場合があります。いずれも気付かないうちに感染することが多いため、完

全に防ぐことは難しいものです。

私たち感染管理認定看護師は、患者さんや医療スタッフが、このような感染を起こさないように、診療や看護ケアを行う際の予防対策を啓発していくことが目的です。つまり、「感染管理」とは、病院感染(院内感染)を未然に防ぐための予防や対策、感染症が発生した場合の調査や再発に向けての指導を行うことです。これらを推進していくために、医師や他の医療スタッフとチーム(ICT=Infection Control Team:感染対策チーム)を組み、院内をラウンドしたり、リスク(危険)を低減する働きかけをしたり、教育などを行っています。

今期は新型インフルエンザが猛威を奮っており、私たちはその対策や、ワクチン接種の対応にも関わっています。ワクチン接

感染管理認定看護師



松島 由実
(まつしま ゆみ)



小林 百合
(こばやし ゆり)

種については、薬液が不足しているため、患者さんにご不便をおかけしておりますが、国の指針に沿って、迅速にワクチン接種が提供できるよう、職員一同努力をしております。この場をお借りして、ご理解とご協力をお願い致します。

医療スタッフひとり一人が適切な感染予防対策を実践できることを目指していくとともに、私たちの活動を通じて、患者さんやご家族が、安心して入院生活を送っていただけるよう、看護の関わりと支援を行っていきたいと思います。

各種サービスをご活用ください

母親教室

■前期(妊娠4～5ヶ月)

●毎月1回／1月18日・2月15日・3月15日

■後期(妊娠8ヶ月の終わり)

●毎月1回／1月25日・2月22日・3月29日

●場所：どちらも2階講義室 午後1時より3時まで
乳房マッサージについても受け付けております。

※詳しくは産婦人科外来

TEL 059-384-1024まで

募集しています

看護職員募集

看護師さん・助産師さんを募集しています。「病院見学」および「職場復帰支援研修」を随時行っています。

お気軽にお問い合わせください。

担当：看護部 豊田

TEL 059-382-1311 (代)

募集しています

看護学生募集

鈴鹿中央総合病院に隣接する三重県厚生連看護専門学校では、入学生を募集しています。詳細は学校までご連絡ください。

直通電話
TEL 059-384-1000

外来のご案内

◆診療受付時間／午前8:30～11:30
(但 皮膚科午前8:30～10:30迄)

※再来受付機のご利用は

午前7:50～11:30まで

◆休日／土曜・日曜・祝日

年末年始(12月30日～1月3日)

※救急の場合は休日や診療時間帯に関わらず対応いたします。

◆診療申込み

初診の方および、受診する科が初めてのの方は診療申込用紙に必要事項をご記入の上、必ず保険証とあわせて新患受付にお出ください。

◆患者さまへのご案内

●診察券はご来院の際、必ずお持ちください。各科共通で永久使用しています。

●毎月1回、保険証の確認を行っております。2ヶ月以上、確認が取れない場

合は再来受付機での受付ができません。保険証に変更がある場合は必ず受付までお申し出ください。

●受診の際、お車でお越しの方は駐車整理券を会計後お出しいただき、駐車料金無料の磁気処理をお受けください。

◆紹介状をお持ちの方

●紹介患者さま専用受付を設置いたしております。紹介状をお持ちの場合は紹介受付へお越しください。係の者がご案内させていただきます。

◆特定療養費について

●初診で紹介状をお持ちでない場合は、初診時特定療養費1,575円をいただきます。紹介状をお持ちいただければ初診時特定療養費の1,575円は不要となります。

病院の理念

良質で高度な医療を提供することにより、地域の皆様に信頼され、選ばれる病院でありたい。

病院の目標

- 1.患者さまの尊厳重視と、公正な医療の提供
- 2.最新で高度な医療の提供
- 3.医師の説明と、患者さまの選択に基づく医療の提供
- 4.情報の開示と、セカンドオピニオンの推進
- 5.地域医療ネットワークの推進

地域医療支援病院  三重厚生連

鈴鹿中央総合病院

TEL (059) 382-1311

セカンドオピニオン外来受診の流れ

▶▶▶▶▶ **step1** 患者さまご家族の方、医療機関から申込み
地域連携室 セカンドオピニオン予約受付窓口にお電話又はご来院ください。

▶▶▶▶▶ **step2** 主治医に診療情報提供書と必要書類(※1)を依頼
※1 レントゲンフィルム、検査結果等

▶▶▶▶▶ **step3** 申込書と診療情報提供書を
地域連携室に送付又はファックス
ご家族のみで来院される場合は同意書も併せて送付してください。

▶▶▶▶▶ **step4** 当院から相談日時のご連絡
主治医からのレントゲンなどの必要書類をご持参の上、
予約時間の15分前にご来院ください。

▶▶▶▶▶ **step5** 当院から患者さまの主治医に診断結果を報告

受付日時 月曜日～金曜日 午前9時～午後4時まで
電話 059-384-1057 (直通)
FAX 059-384-1015 (直通) (土、日、祝祭日、年末年始はお休みです)

セカンドオピニオン外来(完全予約制)のご案内
対象疾患は、肺がん・胃がん・大腸がん・肝臓がん・胆管がん・胆嚢がん・すい臓がん・乳がん・造血幹細胞移植・白血病・悪性リンパ腫・多発性骨髄腫・縦隔腫瘍・前立腺がん・膀胱がん・腎がん・腎盂尿管がん・脳腫瘍 などです。
ご希望の方は、地域連携室 セカンドオピニオン外来予約受付窓口までお申し込みください。

院内 知っ得! 辞典

セカンドオピニオン外来とは

患者さまが自分の意思を反映した医療を選択するために、現在診療を受けている医師とは異なった医師の意見を求めることをいいます。あくまでも、第三者の意見を聴く場所のため、検査や治療は行いません。
原則、患者さまご本人が対象となりますが、患者さまご本人の同意があれば、ご家族だけの面談も可能です。当院においては、1回原則1時間以内で、料金は10500円です。

ご意見に お答え します!

Q 以前から受けてとても苦しかったもので、口から入る胃カメラじゃなくて、鼻からできる胃カメラ検査は無いのでしょうか? あれば是非受けたいです。お願いします。

A 当院では早期癌を見つける為、解像度の高い胃カメラを使用しております。(このタイプの経鼻内視鏡は現在販売されておりません) しかし、少しでも安楽な胃カメラという観点より、今後、経鼻内視鏡の導入も検討させていただきます。



※スペースの関係で誌面での紹介レシピは1品になります。

ホクホクとろ〜り里芋コロッケ 240kcal/塩分1.1g

材料1人分

里芋	70g
鶏挽肉	20g
玉葱	20g
しょうゆ	小さじ1
酒	小さじ1
A 砂糖	小さじ1/2
小麦粉	2g
卵	6g
パン粉	適量
揚げ油	適量

〈作り方〉

- ①玉葱はみじん切り、パン粉は細かく潰しておく
- ②里芋は皮を剥きラップをかけ電子レンジで2分加熱し熱いうちに潰す
- ③フライパンを熱し鶏挽肉と玉葱を炒めAを加える
- ④②に③を混ぜ俵型にまとめて小麦粉・卵・パン粉を付け180度の油で揚げる

里芋に含まれるビタミンB1・Cは、アルコール分解を助けてくれる栄養素! 豚挽肉の代わりに鶏挽肉を使ったり、パン粉を細かくして面積を狭くする工夫でカロリーもダウン!



管理栄養士
中村亜由美 (なかむらあゆみ)

風が強く吹いている

2009年 日本 監督: 大森 寿美男



「風が強く吹いている」は、実際の「箱根駅伝」を見ているような臨場感と感動が味わえる作品です。特にハイジを演じる小出恵介のリーダーシップぶりとカケルを演じる林遣都の群を抜く美しい「走り姿」が見ものです。スポーツ映画として、とても爽やかで心地良い「とっておき」の作品です。

作品紹介 事務部長 小泉 正己
学生ランナーの憧れの「箱根駅伝」出場に奮闘する駅伝チームのお話です。頼りない仲間をかき集めたボンコツチームが爽やかに箱根の山を疾走するのですが、カメラワークと映像構成が素晴らしい。



当院ホームページで、その他のレシピをご覧ください。

http://www.miekosei.or.jp/2_sch/

